



ヘルスケア
キャンペーン

小さなことから一歩ずつ ～健康経営の取組事例紹介～②

政府が提唱する「働き方改革」とともに注目されている「健康経営」。経営者が従業員とのコミュニケーションを密に図り、従業員の健康の維持・増進を実現するとともに生産性向上を目指し、健全な経営を維持していく手法で、県内でも複数の企業に取り組み始めている。協会けんぽ群馬支部による「生き活き健康宣言」エントリー事業所の中から、地道な取り組みを紹介したい。

サンヨー(藤岡市)

スポーツを楽しむ機会をサポート

金属加工の製造業で、従業員157人のサンヨー。昨年、「生き活き健康事業所宣言」(以下、健康宣言)にエントリーする以前から、毎朝のラジオ体操や運動イベントの開催など、従業員の健康づくりには積極的に取り組んできた。日々のウォーキングで生活習慣病を克服した役員による従業員への熱心な健康への意識づけが功を奏し、日頃からウォーキングを楽しむ従業員も多い。

健康宣言に掲げた通り、食堂に血圧計を設置し、従業員に定期的な計測を呼びかけている。毎月の安全衛生会議では、血圧の計測に加え、ストレスや喫煙など健康関連の話題を多く取り上げる。喫煙室は室外に設け完全分煙とした。また、健康診断は全

従業員が受けられるよう、総務が業務調整を行う。

健康づくりと親睦を兼ねたイベントとしては、年2回全従業員が参加して行われるソフトボール大会(=写真)を実施。また、近隣のフィットネスクラブの法人会員となり、従業員は無料で利用できるようになっていて、健康づくりに役立っている従業員も少なくない。

生活習慣病予防健診の結果は、目を引くような改善を見せた血糖値をはじめ、多くの項目で効果が現れている。従業員の健康づくりに関する事案は、社長や役員の健康志向をベースに安全衛生会議から発信している。



群馬丸魚グループ(伊勢崎市)

健康経営とワークライフバランスを追求

群馬丸魚グループは、海産物および食品全般の流通を担う。ワークライフバランスへの着目と、できるだけコストをかけずに取り組めることから、昨年、協会けんぽ群馬支部の「生き活き健康事業所宣言」にエントリーした。

健康診断や人間ドックの結果をもとに、従業員が産業医と1対1で相談できる機会を設け、個別のアドバイスを受けることができる。また現在、社内の喫煙場所を建物外に用意して完全分煙とし、営業車両も禁煙とした。

ストレスチェックの結果から高ストレス者とされた従業員に対しては、総務部を相談窓口として対応。新入社員に対してはメンター制度を設け、総務部が中心となって入社時からコミュニケーションを密にし、メンタルヘル

ス対策の一環としている。

同社の健康経営は、ワークライフバランスを絡めて「できることから少しずつ」というのが特徴。有給休暇や育児休暇なども気兼ねなく取得できるよう、社内の意識改革を徹底している。

また、職種が多彩なグループ内に「丸魚会」を結成し、食事会(=写真)やボウリング大会、ケーキ配布などを通じて、さまざまな部署の社員が交流できる機会を設けている。

長く健康で働けるよう、高齢の従業員に対しては出退勤時に健康状態のチェックを行うなど、労働者の確保を意図し、若年期、育児期、シニア期の各世代を、ワークライフバランスと健康、それぞれの面からケアしていく。



群馬トヨタなら
新車購入時から30カ月まで **点検(オイル交換)**

無料でサポート

33,000円分
【サポート内容】
○1ヵ月点検×1回
○6ヵ月点検×1回
○12ヵ月点検×2回
○プロケア10×2回
○オイル交換×5回
*2014年5月以降ご契約の自家用乗用車が対象。

群馬トヨタ
本社 高崎市東町80 ☎0120-237-500
www.Gtoyota.com

わたしたちは、ヘルスケア
キャンペーンに参画しています。

主催 上毛新聞社 共催 群馬県、全国健康保険協会 群馬支部 後援 群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会、群馬県中小企業団体中央会、群馬県医師会

特別協賛 アクサ生命保険株式会社 協賛 公益財団法人 群馬県健康づくり財団、群馬トヨタ自動車株式会社、群馬トヨペット株式会社、群馬ヤクルト販売株式会社、NEC (順不同)

※上毛新聞HP内「ヘルスケアキャンペーンページ」(www.jomo-news.co.jp/ad/healthcare/)で、これまでの啓発紙面等、キャンペーン内容をご覧ください。



こちらからも、
ご覧いただけます